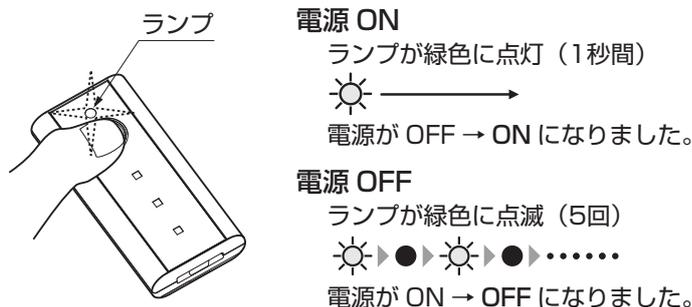


●この説明書は、必ずリモコンキーの登録をされる方にお渡しください。

(1) リモコンキーの電源操作方法

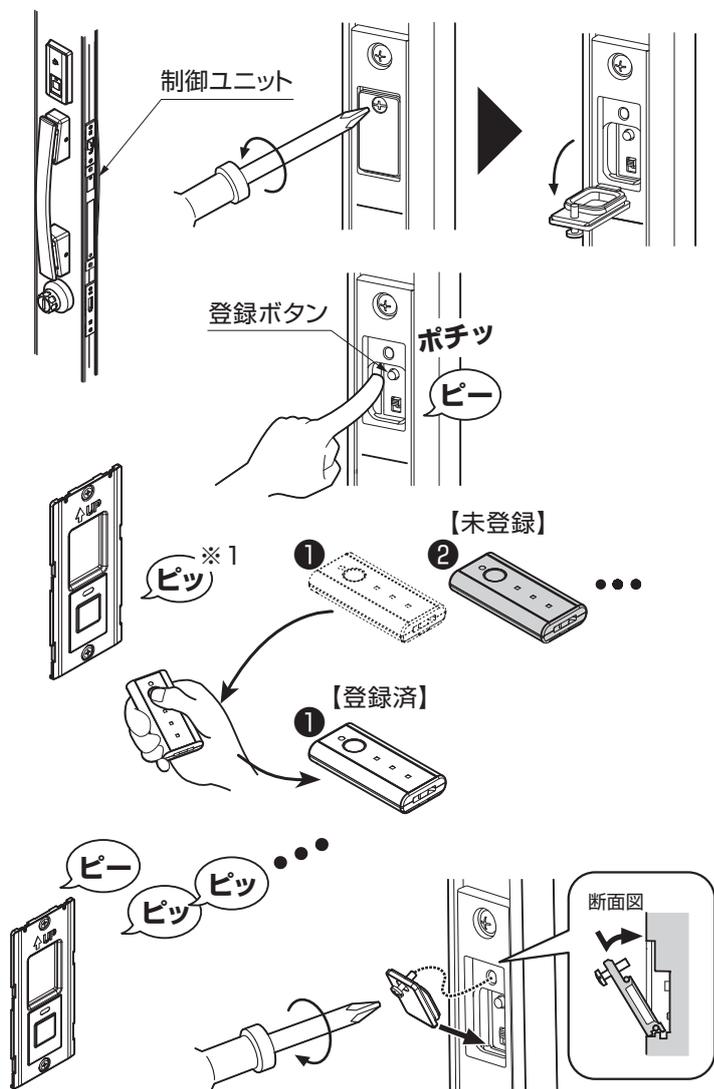


①リモコンキーはボタン長押し(約3秒以上)で電源のON/OFFができます。

ポイント

●OFFにするとリモコンキーが使用できなくなります。しばらく使用しないとときや玄関付近でリモコンキーを保管しなければならない場合は電源をOFFにしてください。

(2) リモコンキーの登録方法



補足

●登録したいリモコンキーをすべて集めます。(すでに登録済みの分も含みます。)
●新たに1個でも登録するとそれまでの登録データがすべて消去されるため、今まで登録されていたリモコンキーも再登録しない限り使用できません。
●1台の門扉にリモコンキーは最大10個まで登録できます。
●1つのリモコンキーを複数の門扉やドアに登録する事ができます。(数の制限はありません。)

①制御ユニットのフタのネジを緩めます。

ポイント

●手回しドライバーをご使用ください。約10回転回します。

②フタを外します。
③ピー音が鳴るまで登録ボタンを押し、登録モードに切り替えます。
④1個ずつリモコンキーのボタンを押して登録します。

補足

●登録の都度、登録済み個数分だけ「ピッ音」が鳴ります。(※1)(例:1個目「ピッ」、2個目「ピッ、ピッ」)10個目のリモコンキーを登録すると、「ピー音」が鳴り、すぐに登録モードが終了になります。

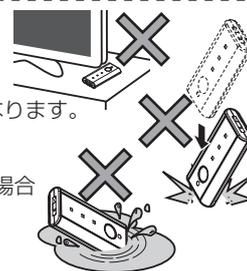
⑤約30秒待つと登録モードが終了し、「ピー」音の後、登録個数分「ピッ」音が鳴ります。
⑥フタを元に戻します。

ポイント

●下部のツメをひっかけてからネジをしめてください。

リモコンキーの取扱い上のお願い事項

- (1) 落下などによる衝撃や強い力を加えないでください。壊れるおそれがあります。
- (2) 水の中に落とす、流水をかけるなどは行わないでください。
- (3) 車内など高温になる場所で保管しないでください。
- (4) テレビやパソコンなど電磁波を発する機器の近くには置かないでください。電池寿命が短くなります。
- (5) 次の条件下では作動しない場合がありますのでご注意ください。
 - ・金属ケースなどの電波の通り難い材質に覆われた場合
 - ・玄関の近くにパソコンやテレビなどの電波ノイズを出す電化製品や無線通信式の電化製品がある場合
 - ・住居の近くに無線基地局や飛行場、工場などの強い電波ノイズを発生させる設備がある場合
- (6) 機器の故障や電池切れなどリモコンキーで解錠操作ができない場合もありますのでリモコンキーと合わせて必ずカギ(●)も持って出かけください。



取説コード
H016

JZZ626025
201302A_1041

●当社は、当社商品のユーザー様および流通業者等の個人情報を商品納入に当たって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他目的のために利用いたします。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。